

小田急沿線 自然ふれあい歩道

大和駅コース

駅前の緑道を抜け、境川を渡り、日枝社、あじさいの里、徳善寺、深見神社、引地台公園と巡る、引地川に沿って回遊するコースです。

コース内の主なみどころ

【① 瀬谷本郷公園】



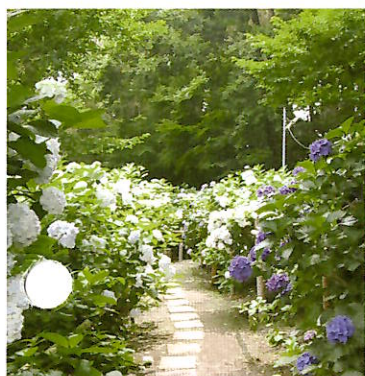
横浜市瀬谷区に位置し、大和市とも隣接する公園です。野球場、テニスコートのほか、遊具広場、芝生広場、レストハウスなどがあります。公園内には、ヤマボウシなどの高木のほか、サツキなどの低木が植栽されています。



【② 日枝社】

日枝社の大ケヤキは、横浜市指定天然記念物および横浜市名木古木指定樹です。樹高は35m、胸高周囲長8m、樹齢300年の巨樹で、神社の御神木です。戦時中はこの大ケヤキを航空機が着陸の目標としていたといわれています。

【③ あじさいの里 (白鳳庵)】



個人の収集家により国内外から集められた約3,000株といわれるアジサイが植栽されています。入り口に立つ門柱(石柱)は1873年に建てられた横浜税関の門で、神奈川県庁の門としても利用された後、大正初期にここに移設されました。



【④ 徳善寺】

1555年に創建された曹洞宗の寺院で、本尊は釈迦牟尼仏を祭っています。また、瀬谷区七福神の一つで、毘沙門天を祭っています。金剛力士像が納められた山門は平成門と呼ばれているほか、明治初期には瀬谷学舎が開設されました。

【⑤ 深見神社】



大和市で唯一の延喜式内社で、江戸時代に地頭坂本小佐衛門重安が常陸国鹿島神宮の分霊を勧請し祭神を直したため「鹿島さま」と呼ぶようになりました。御神木のハルニレは樹高30mの巨木で、大和市の天然記念物となっています。



【⑥ 引地川】

引地川は大和市内上草柳の谷戸を水源とし、カルガモなどの水鳥や神奈川県内でも確認が非常に少ないナガエミクリの自生地としても注目されています。この川は起点から4.46kmの区間を準用河川として大和市が管理をしています。

スマートフォンをお持ちなら…

小田急沿線自然ふれあい歩道アプリを無料配信中!

スマートフォンのGPS機能を使って、現在位置の確認も可能。
お散歩のお供に、便利なアプリをご活用ください。



列車運行状況および
各駅時刻表はコチラから

小田急電鉄

検索

www.odakyu.jp



小田急沿線 自然ふれあい歩道 コースマップ



ルート 合計約9.0km

メイン
ルート

大和駅 50m プロムナード 900m 八坂神社 450m
 瀬谷本郷公園 550m 日枝社 600m あじさいの里 500m
 徳善寺 700m 仏導寺 150m 深見神社 2250m 引地台公園
 650m 引地川 2200m 大和駅



0 100 500m



2012年12月17日現在 ※本マップに記載の情報は、道路状況などにより変更が生じている場合があります。

小田急電鉄株式会社 CSR・広報部 ☎03-3349-2517 www.odakyu.jp/walk/

残したいみどり
伝えたいあお